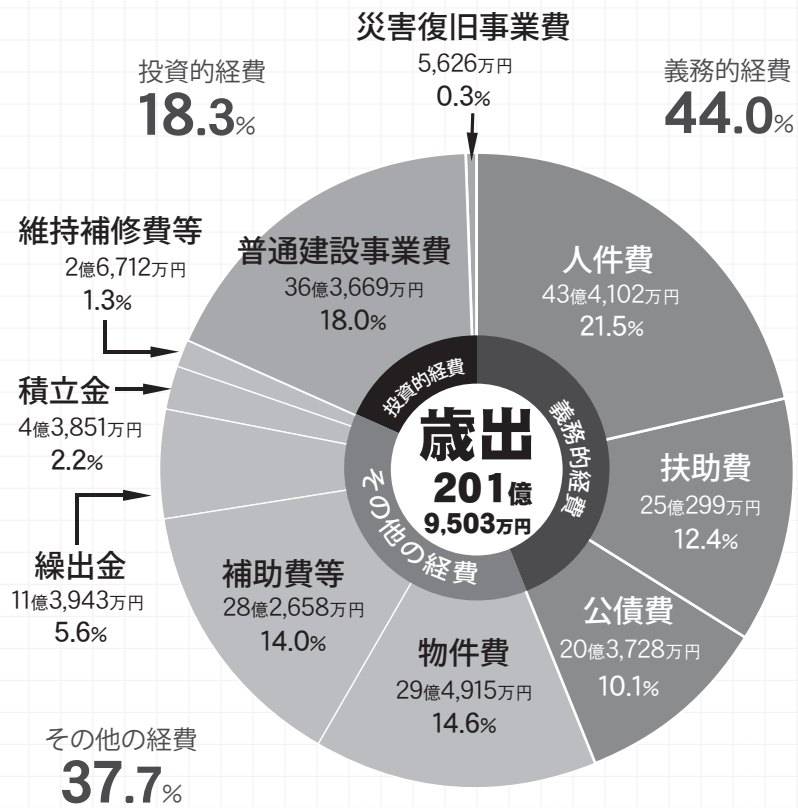


一般会計…歳出 (支出)

- ◆**繰出金、補助費等**…下水道事業特別会計および農業集落排水事業特別会計が企業会計へ移行したことなどにより、前年度に比べ繰出金は、9億374万円(44.2%)の減額、補助費等は、10億160万円(54.9%)の増額となっています。
- ◆**普通建設事業費**…新庁舎建設事業や防災対策事業の減額などにより、前年度に比べ7億1,351万円(16.4%)の減額となっています。
- ◆**人件費、物件費**…会計年度任用職員制度の導入などにより、前年度に比べ人件費は、7億1,863万円(19.8%)の増額、物件費は、6億6,167万円(18.3%)の減額となっています。



令和2年度予算総額は 285億4,938万円

市の仕事は広範囲にわたるため、性質ごとに予算を、一般会計・特別会計・企業会計に分けています。一般会計予算と特別会計予算を合わせた予算総額は285億4,938万円です。前年度に比べ25億4,072万円の減額となっています。

予算 編成

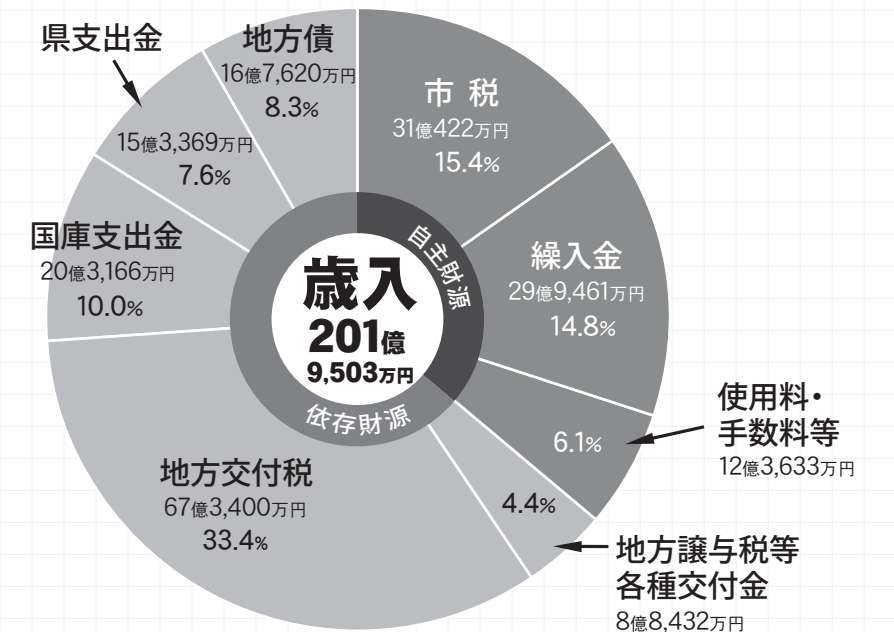
一般会計 201億9,503万円

前年度一般会計当初予算額 210億7,291万円

税金や国からの交付税などが主な収入で、福祉や教育、道路・公共施設等の整備など、市の基本的な仕事を行うためのもの

一般会計…歳入 (収入)

- ◆**地方債**…普通建設事業が減額となったことなどにより、前年度に比べ12億3,780万円(42.5%)の減額となっています。
- ◆**繰入金**…財政調整基金繰入金が増額となったことなどにより、前年度に比べ4億7,984万円(19.1%)の増額となっています。



依存財源…地方交付税や地方債など、国などの決定に基づいてもらったり借りたりするお金
63.7%

自主財源…市税など市が自主的に確保できるお金
36.3%

特別会計 83億5,435万円

国民健康保険など特定の収入でその支出が賄われるもの

前年度特別会計当初予算額 100億1,719万円

- 国 民健康保険特別会計(43億8,978万円)
- 後 期高齢者医療保険特別会計(5億3,228万円)
- 介 護保険特別会計(34億3,229万円)



企業会計

水道事業など、その仕事自体に使用料などの収益があり、支出を収益で賄っているもの

■水道事業会計

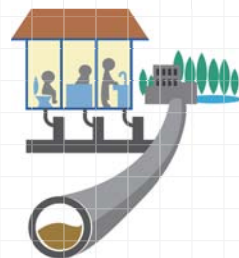
収益的(収入)5億6,629万円 (支出)5億4,314万円
資本的(収入)7億6,044万円 (支出)12億2,310万円

■農業集落排水事業会計

収益的(収入)3億87万円 (支出)3億1,399万円
資本的(収入)1億9,310万円 (支出)2億5,397万円

■公共下水道事業会計

収益的(収入)6億8,272万円 (支出)7億1,483万円
資本的(収入)5億7,745万円 (支出)7億4,204万円



用語解説

- 【歳入】
 - ◆地方交付税：地方自治体のサービス水準を一定に保つため、国税の一定割合などを国が地方へ交付するもの
 - ◆国県支出金：特定の事業の財源として、国・県が自治体に交付する補助金など
 - ◆地方債：施設の建設や土木工事などにかかる経費の一部を、金融機関などから借り入れるもの
- 【歳出】
 - ◆人件費：職員の給料や議員報酬など
 - ◆扶助費：生活保護費や医療費、児童手当など
 - ◆公債費：地方債を返済するための経費
 - ◆物件費：消費的経費の総称。消耗品・備品購入費、公共施設の管理委託料や光熱水費など
 - ◆補助費等：一部事務組合や企業会計、各種団体への負担金・補助金など
 - ◆繰出金：特別会計などへ繰り出しをするもの
 - ◆積立金：基金へ積み立てをするもの
 - ◆維持補修費等：施設などの維持補修にかかる経費や、貸付金・予備費など
 - ◆普通建設事業費：道路や建物などの整備・建設にかかる経費
 - ◆災害復旧事業費：災害の復旧にかかる経費